

看護学科

2年

科目名: 精神看護学援助論 I				担当教員 氏名: 北山由起子、坂東紀代美、 高林知佳子、長山豊		
単 位	開講時期(年次・期)	科目の区分	授業方法	(卒業要件) 必修/選択	備考	
1	2年次 前期	専門科目	演習	必修		
実務経験を用いてどのような授業を行っているか:				精神保健福祉センター及び保健所で保健師として勤務した経験を有する教員が、地域の生活を視座においた精神障害者への支援について講義する。		
授業科目の学習教育目標の概要:				キーワード		
精神の疾病や障害が及ぼす生活障害(生きづらさ)を理解する。早期退院・地域での生活を視座に当事者なりのウェルビーイングに必要な資源の活用など精神障害者への援助の基礎を習得する。				こころの健康 地域定着支援 障害者総合支援法 強制入院 行動制限と人権尊重 治療的關係 ストレス		
授業における学修の到達目標						
学習教育目標 (卒業認定・学位授与の方針との関連)		自己形成を進める行動目標 (福祉マトリックスで示される番号)		1. 2. 3. 5. 6. 7. 8. 9		
A 知識・理解力	精神障害者の「生きづらさ」について、精神症状や精神運動性興奮の影響などの知識を活用できる。精神障害者への社会的偏見の歴史を学習し、適切な援助に役立てることができる。					
C 論理的思考力	精神の障害が、家族関係や社会生活上にもたらす影響について考えることができ、個別看護として看護計画に反映させることができる。					
G 倫理観	精神科疾患や精神科病院への偏見を理解し、当事者への人権的配慮ができる。疾患からの行動を理解して対応できる。					
D 問題解決力	当事者に必要な具体的援助や支援を実践できる。精神科リハビリを理解し関係する人や社会資源の活用を考えることができる。					
B 専門的技術	精神科疾患からの影響や各人に適した社会資源の活用、社会復帰についての知識を活用できる。					
成績評価の基準と方法: 以下の方法により評価し、学期および履修要項に従い、60点以上を単位認定とする						
テスト: 70 %	レポート: %	発表: %	実技試験: %	その他: 10 %		
特記事項: ・残り20%は、レポートと発表を合わせた評価とする。 ・出席状況、授業態度、定期試験の結果などで総合評価する。 ・アクティブ・ラーニングの一環として、DVD鑑賞後グループ討議と発表を行う。						
アクティブラーニング要素: 課題解決型学習 ディスカッション、ディベート <u>グループワーク</u> プレゼンテーション 実習、フィールドワーク						
テスト・レポート・発表・実技試験等の実施時期:						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバック方法: 試験、レポートは後日返却する。						
授 業 計 画			準 備 学 習 (予 習 ・ 復 習 等)			
			学 習 内 容		学 習 に 必 要 な 時 間 (分)	
【坂東】 ①精神保健医療福祉をめぐる法律			【予習】①第10・11章参照 【復習】①第10・11章を復習する		予習60分 復習60分	
【坂東】 ②ストレスと対処・危機対応			【予習】①第2章参照 【復習】①第2章を復習する		予習60分 復習60分	
【坂東】 ③精神障害者とその家族の支援			【予習】②第1・2・3章参照 【復習】②第1・2・3章を復習として読む。 ノート・資料等で精神疾病管理論を振り返っておく。		予習60分 復習60分	
【坂東】 ④精神疾患の理解: 症状と治療・薬の副作用			【復習】グループワークのレポート作成		予習60分 復習60分	
【北山】 ⑤精神障害者の理解①			【復習】グループワークのレポート作成		予習60分 復習60分	
【北山】 ⑥精神障害者の理解②			【復習】レポート作成		予習60分 復習60分	
【高林】 ⑧障害のとらえ方・精神障害者のとらえ方、精神障害とともに生きるということ			【予習】①第1章参照 【復習】①第1章を復習として読む。		予習60分 復習60分	
【高林】 ⑨ライフサイクルとメンタルヘルス、現代社会とこころの問題			【予習】①第4・5章参照 【復習】①第4・5章を復習として読む。		予習60分 復習60分	
【高林】 ⑩精神障害者の医療の動向、精神保健福祉施策の現状、精神障害者の援助方法			【予習】①第11章参照 【復習】①第11章を復習として読む。		予習60分 復習60分	
【高林】 ⑪障害者総合支援法、精神障害者の地域移行のための支援			【予習】①第11章参照 【復習】①第11章を復習として読む。		予習60分 復習60分	
【長山】 ⑫精神科におけるチーム医療			【予習】②第5・6・7章参照 【復習】②第5・6・7章を復習として読む。		予習60分 復習60分	
【長山】 ⑬精神科におけるリスクマネジメント(事故、自殺、離院、傷害、転倒、誤薬、暴力、放火等)			【予習】②第8章参照 【復習】②第8章を復習として読む。		予習60分 復習60分	
【長山】 ⑭看護の倫理と人権擁護 (行動制限、処遇、身体拘束等)			【予習】①第9章参照 【復習】①第9章を復習として読む。		予習60分 復習60分	
【長山】 ⑮ストレスマネジメントと看護師の役割: リエゾン看護			【予習】①第12章参照 【復習】①第12章を復習として読む。		予習60分 復習60分	
使用テキスト: ○精神看護学(1): 情緒発達と精神看護の基本 (ナーシンググラフィカ) ○精神看護学(2): 精神障害と看護の実践 (ナーシンググラフィカ) ○看護のための精神医学 第2版 中井久夫、山口直彦 (医学書院)			その他参考文献など: こんなとき私はどうしてきたか 中井久夫 医学書院			
受講上の留意点(担当者からのメッセージ): 一見、身体疾患と違った学習内容も多く、日常的にはなじみのない用語も多く出てきます。しかし、決して特殊な領域ではないことが理解できると思います。興味を持って臨んでください。						